

のびのび通信 第58号

2010年7月

のびのび啓発月間

毎年、この暑いシーズンとともに、「のびのび」にも暑いシーズンが到来します！

地域の皆さんとともに、「学ぶ」ための場を、夏に設定して、4年。最近では、2日間連続型のセミナーが定着していますが、なんと今年は、そのセミナーと同じ月に講演会も開くというスタッフ的には、殺人的なスケジュールに挑戦となりました。地元では、親の会として知られている「のびのび」ですが、講演会やセミナーは、島根県内の他のまちから、はたまた、山口県や広島県など県外からもご参加があり、親の会主催と聞かれて驚かれることも少なくありません。でも、最近では、私たち「のびのび」の方が、多くの方にお集まりいただくことで、毎年、暑い(暑い)夏を迎えることができることに感謝しています。

第10回のびのび講演会

＝ 自閉症・TEACCHプログラム(7/19) ＝



昨年に引き続き、佐々木正美先生にお越しいただいて、第10回めという節目の講演会を行うことができました。夏の3連休最終日ということもあってか、ご参加の方は、いつもより少ないのが残念でしたが、とても、熱心に聞いてくださって、佐々木先生も、その真剣さに刺激されたのか、打合せにあった休憩時間を飛ばして、講義に集中です！

講演会後のアンケート調査では、「わかりやすい」とのご感想をたくさんいただきました。事例を交えての講義の分かりやすさは、毎回、好評です。特に、今回は、TEACCHプログラムについて具体的に伝えていただき、皆さん、今後の支援の大きなヒントを得たようです。「来年も佐々木先生をお招きしてください」との声に、スタッフ一同、「やって、良かった」と喜んでいます。

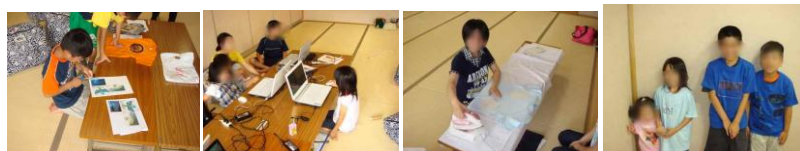
PECSがハズレない

一昨年前の PECS 概要セミナー、そして、昨年の PECS ベーシックワークショップに続いて、PECS3年めは、アドバンスワークショップです。講師は、もちろん、3回とも、服巻繁先生。(7/31～8/1)



今回は、ベーシック修了が受講要件となるため、参加対象が限られていましたが、それでも、島根県内やお隣山口県からのご参加で、30人参加のセミナーとなりました。こじんまりしていますが、その分、みんな真剣です。

昨年以降、PECS を実践されている方も多く、現場での悩みが解決できたのご感想。また、今後の実践に向けて、機関を越えて協力しあう体制もできたようで、地域内の連携にもつながったセミナーとなったようです。PECS という共通の話題を通じて、支援者間のネットワークが広がっていることを実感しました。



子ども達主役の活動では、次の活動として運営できるかどうかチェックするためのモニタリングしてみました♪